令和6年度版「学力向上ポートフォリオ（学校版）」【大谷口小学校】

①	今年度の課題と授業改善策		
	学習上・指導上の課題		授業改善策【評価方法】
知識・技能	＜学習上の課題＞ 算数の「数と計算」領域において、基礎的な計算の力が十分に身についていない。また、「図形」領域の知識・技能に課題がみられる。 ＜指導上の課題＞ 児童が反復、習熟に取り組む時間の設定が不十分である。	⇒	「ドリルパーク」「スタディサプリ」「問題集等のドリル類」を活用し、基礎的な計算や図形の問題の反復、習熟に取り組む。その際、児童の学習状況、学習履歴を確認し、計画的に学習に取り組む。【朝学習の時間に20分の実施】
思考・判断・表現	＜学習上の課題＞ 国語の「読むこと」、算数の「変化と関係」「データの活用」領域の正答率が低い。 ＜指導上の課題＞ 「自分の考えをしっかりともつための時間の確保」や「考えたことを的確に表現する活動」の設定が不十分である。	⇒	授業の中で、自分の考えをもつための時間を十分確保する。考えたことはしっかりとノートに表現したり、ペア対話、小グループ対話を取り入れて表現したりする活動を多く取り入れる。【毎授業で実施】【さいたま市学習状況調査「話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりできますか」の質問項目において、肯定的な回答の割合が85％以上】

②	全国学力・学習状況調査結果について（分析・考察）
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価（※）	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価　A 8割以上（達成）　B 6割以上（概ね達成）　C 6割未満（あと一歩）

④	さいたま市学習状況調査結果について（分析・考察）
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価（※）	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価　A 8割以上（達成）　B 6割以上（概ね達成）　C 6割未満（あと一歩）

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	